

研究協力のお願

昭和大学病院・昭和大学病院附属東病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

リネゾリド耐性菌の耐性機構と臨床的背景の解析
1. 研究の対象および研究対象期間 2009年1月1日から2024年3月31日まで昭和大学病院・東病院でリネゾリド耐性菌が検出された方
2. 研究目的・方法 リネゾリドはメチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)やバンコマイシン耐性腸球菌(VRE)など院内感染で問題となる耐性菌の治療薬です。今回我々は当院におけるリネゾリド耐性菌の菌株の性質と患者の臨床経過を解析し、治療と予後について検討します。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2025年3月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 患者背景(年齢、性別、診断病名、使用抗菌薬、病室、在棟期間、入院期間、転帰)、臨床検査項目(バイタルならびに炎症、臓器障害に関わる生化学検査)、分離菌株の遺伝子型・薬剤耐性遺伝子、遺伝子変異を調査項目とする。
5. 外部への試料・情報の提供 検出された菌株を外部機関に提供する場合があります。
6. 研究組織 研究責任者 昭和大学薬学部 臨床薬学講座 感染制御薬学部門 石野敬子

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：薬学部臨床薬学講座感染制御薬学部門 氏名：石野敬子

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8208

研究責任者：石野敬子